

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市沼垂西3丁目
電話 (243) 0141
22年4月11日

事業復活支援金「相談できる場があってよかった」

東区・北区を対象に相談会を開催
昼・夜で24名が参加し申請相談
3月30、31日の両日、新商連会館を会場
に感染症対策制度相談会が開催されました。
参加者のほとんどが事業復活支援金につい
ての相談。制度の概要を説明し、対象なのか算
定する所から開始。複雑な算定方法に苦戦しな
がら、対象月・基準月・減少率を出しました。
仮登録、事前確認を済ませ申請を開始すると、
オンライン申請に慣れていない方はここでも
悪戦苦闘。登録を済ませると「一人ではとても
できない。相談できてよかった」との声が上が
りました。また、実際に売上を入力すると「思
った給付額にならなかった」という方も。(基
準期間と対象月の差が小さかったため)減少率
をクリアしていても給付額が少なくなったり、
「0」になる場合もあるので算定時に計算して
おく必要があります。

「事業復活支援金」「感染防止協力金」 申請サポート相談会

支部	日時	会場
駅前	4月14日(木) PM2:00~	スナック嗟峨
東区 北区	4月18日(月) PM2:00~	新商連会館
東区 北区	4月18日(月) PM6:00~	新商連会館
駅前	4月26日(火) PM4:00~	スナック嗟峨

相談会の注意事項

※参加の場合は事前に連絡下さい。新型コロナウイルス感染症対策のために、参加者が増える場合に日程の変更をお願いする場合があります。
※民商会館や新商連会館は駐車場が少ないため、なるべく公共交通機関などをご利用ください。事務所前の道路は駐車禁止です。
※ご不明な点は民商事務所までお問い合わせください。

日程

- ・ 共済会三役会・理事会 4月12日(火)
- ・ 県婦協定期総会 4月17日(日)
- ・ 北区・東区相談会 4月18日(月)

集まって話し合う支部を目標そう 亀田支部・感染症対策相談会

亀田支部は3月の支部役員会で、確定申告相談も一段落したことから、感染症対策の相談会を再開しようと討議。4月1日に感染症対策相談会を計画し、会内外へチラシを配布して相談会を知らせてきました。

相談会当日は松本里志副会長が相談員として常駐。最初に訪れた青果卸業の会員は、新潟県の飲食関連業者用・事業継続支援金の相談。松本副会長がアドバイスをしながら同時に新潟市の事業継続支援金の申請書まで完成させました。

続いて訪れたのは飲食業の会員。感染防止協力金(時短)の申請はすでに終わっていました。相談は、事業復活支援金に自分が該当するかどうか知りたいと参加



しました。売上を丁寧と比較し、今年の3月分が該当する可能性があることがわかり、引き続き相談していくこととなりました。その後は若手の役員が事業復活支援金の申請に挑戦。松本副会長の説明を聞きながら申請の手前まで進めることが出来ました。

亀田支部では「これから相談会を開催して、その案内を会内外に広げて仲間を増やしていこう」と、集まって話し合う相談会を計画していく予定です。

お知らせ

事業復活支援金の 仮登録の期限は、 4月15日となります

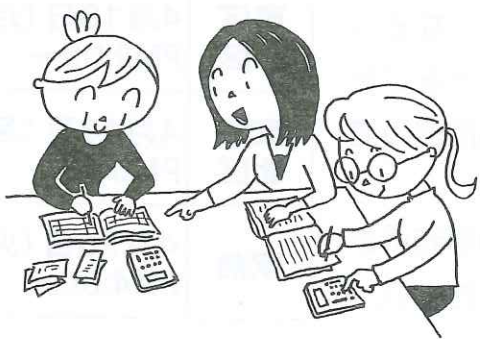
15日までに仮登録を済ませて、マイページを作成しておく必要があります。今後、復活支援金を申請する予定の方は注意が必要です。マイページの作成方法などは事務所まで問い合わせ下さい。

4月に入って早くも4名が入会!

支部記帳会に参加した会外の業者が「自分で記帳や申告をしたい」と入会

大形支部で毎月開催している記帳会。3月28日の夜の部には会外のAさん(不動産貸付)が参加しました。Aさんは知り合いの業者から「民商の記帳会に参加すれば税理士に頼まなくても自分で申告できるよ」と聞き、10月の記帳会に1度参加していました。3月に確定申告書を提出したタイミングで税理士依頼を解消。満を持しての参加となりました。

Aさんは弥生会計もすでに購入し準備は万端。しかしその後何をするればいいのかわからず不安で一杯でした。記帳会の常連参加者からは「私もいつも不安。でも記帳会に参加することで少しずつ自信が持てている」など次々に励まされると、ホッとした表情に。後日、弥生会計の登録も無事終了し入会となりました。Aさんは「わからないことだらけですが、記帳会に参加してスキルアップしていきたい」と抱負を語っています。



**支援金や記帳・決算、要求は渦巻いています
周りの業者に民商を知らせる活動を広げよう**

4月には料飲支部で1名が入会。会員さんの知り合いが電気工事業を新規開業するために記帳で悩み、その会員さんに相談。「私は民商に入ってパソコン会計しているよ」と民商を紹介し、2人で事務所を訪れて入会となりました。所属は江南区となるために、今後は記帳会などにも参加する予定です。

また万代支部では他所で民商に入会していたことのある建設業者が事業復活支援金の相談で入会。山ノ下支部でも元会員の自動車販売業の男性が同じく復活支援金の相談で再入会しています。

感染症対策制度を知らない業者や記帳で悩んでいる業者はまだ多いです。周りの業者に「民商に相談してみたら?」の一声を広げていきましょう!



全国トップレベルの制度を活用しよう! 婦人部・就学援助申請書作成会&学習会

婦人部は29日と31日の両日、就学援助申請書作成会&学習会を開催し2日間で14名が参加しました。講師は就学援助をよくする会連絡会の鈴木知子さん。

鈴木さんは、「就学援助とは憲法26条の教育権に基づいて、経済的な理由によって就学困難な児童及び生徒に対して学用品等の援助を行う制度。新潟市は市民の運動で築いた全国トップレベルの内容。川上革新市長が誕生した際『人間を大切にすることがすべての根源である』と教育予算が増額され、市民の要求が取り入れられた」と話し、さらに「これまでの市民の運動で保護者へのお知らせ文の改善、入学前の支給などが実現された」ことなどを話しました。

参加者からは「制度のことをたくさんの人に知らせていきたい」「他の市町村は所得の階層別がなく100%給付を受けている」など感想や意見がだされました。

この秋には新潟市長選挙が行われます。制度内容が充実される市長を誕生させましょう。



ビジネススキルアップセミナー 消費税・インボイス制度学習会

日時：4月22日(金) 19:00~
会場：東区プラザ 講座室3
(東区下木戸1丁目4-1)

「インボイス(適格請求書)を元請(取引先)から求められている。発行できなければ今後、取引ができないという通知がきた」といった相談が増えていました。

インボイスを発行すると、どのような事が必要になるのか、なぜ元請や取引先が発行を求めるのかを学習します。